

コース名称	プロセスワーク実践コース
コース主催者	一般社団法人 日本プロセスワークセンター
コースの目的	■ プロセスワークの各領域について中級の理論・ワークのスキルを学びプロセスワークを実践していく。■ 広義の対人援助職(ワークを提供する側)としてのスキルを身につける。■ 自分の「あり方」について知り、メタスキルを深める。
コースの期間	 1~3年程度 ■ 1年目の必須セミナーは、2020年10月から2021年7月(6月開催なし)に開催します。(2年目以降の受講も可能です) ■ 必須セミナーは最短で1年で受講完了できるよう構成されており、セミナー以外の内容も1~3年程度で修了できる構成です。ご自身の学びのプロセスに合わせて、1年毎の学生登録料をお支払いいただくことで、原則として最長5年まで在籍延長することが可能です。 ■ 学生登録期間は1年毎の(10月1日から翌年9月末まで)更新制です。
応募資格	■ 日本プロセスワークセンターの基礎コースを修了した方、または 2020 年度春期に修了予定の方。■ 基礎コース修了者と同レベルの学習を終えていると、当センターファカルティが判断した方
コース内容 (修了要件)	 ■ 必須セミナー(9科目各 14 時間相当/総計 126 時間相当)



コース費用	コース入学時納入金: 456,000 円 (税込み)
	*入学時一括または4回までの分割支払いが可能です。詳細は[コース費用お支払い方法]をご覧ください。
	(修了要件のうち)入学時納入金に含まれている費用:
	◇ 実践コース必須セミナー受講料(9科目分) ◇ 学生登録料(2020年10月~2021年9月分)
	◇ アドバイザーミーティング料(2020年10月~2021年9月の4回分)
	◇ 修了論文指導料(セッション2回分)
	注意)一旦納入された納入金は、入学辞退、またはプログラムを途中退学された場合でも、原則として払
	い戻しいたしません。
	(修了要件のうち)入学時納入金に含まれていない費用:
	◇ 入学前の入学に関する夢のセッション料
	◇ 選択必須の自由選択科目(3科目36時間分)受講料
	◇ 選択必須の事例検討/ケースコンサルテーショングループ(30時間以上)受講料
	◇ 個人セッション料(30時間分) ◇ ライブスーパービジョンセッション料(20時間分)
コース費用	◇ コースの2年目以降は、1年ごとに学生登録料(60,000円)とアドバイザーミーティング料(4回分
	/48,000 円)が必要となります。
2 年目以降	◇ 修了要件を満たすまで、学生登録の期間を1年ごとに更新する必要があります。
	◇ 学生登録期間中は、当センター主催のセミナーを学生料金にて受講できます。
(ご参照)	入学時納入金 456,000 円のほかに、コース修了までにかかる費用の概算は以下の通りです。
	これらはあくまでも目安としてお示しするもので、実際の金額には個人により幅があります。
	※下記に関するお支払方法は(学生登録料・アドバイザーミーティング料を除き)一括ではなく、そ
	れぞれ実施毎のお支払いになります。また、修了までの期間(年数)は人によって異なります。
	(在籍期間 3 年として)
	◇学生登録料・アドバイザーミーティング料(2年分) 216,000円
	◇選択必須の自由選択科目(3 科目 36 時間分) 108,000 円
	◇選択必須の事例検討/ケースコンサルテーショングループ(30 時間以上)120,000 円(**)
	◇個人セッション料(30 時間分) 360,000 円
	◇ライブスーパービジョンセッション料(20 時間分) 240,000 円
	(目安となる)合計金額 1,044,,000 円
	* セミナー参加費等は 2020 年度参加費に基づき算出
	(**)事例検討 30 時間以上の受講方法には複数の方法があります。
	上記金額は、連続セミナー「ケースコンサルテーション」を 2 年間(40 時間)受講の場合により算出
	※入学前の入学に関する夢のセッション料は上記に含まれていません
	(次項「入学申し込み手続きの流れ」を参照)



※重要:実践コース入学をお考えの方は、以下の手続きに入る以前に、基礎コース内の個人セッションやアドバイザー・ミーティング等で事前にファカルティにご相談されることをお勧めします。

1. 2020年9月1日(火)~9月30日(水)まで:

夢のセッションでの「入学へのドリーミング」の確認

- 当センターのファカルティの中から2名を選び、ご自身で「夢のセッション」を申し込み、夢のセッションを受けて下さい。
- 夢のセッション内でご自身とファカルティの双方で、入学へのドリーミングが確認(夢=無意識 もコースへの入学を示唆・支援していると納得)できましたら、ファカルティに推薦状の提出を 依頼して下さい。
- 夢のセッションにかかる料金は20,000円(セッション2回分/税込み)です。セッション前日までに、下記よりチケット購入してください。(料金は1回ごとの支払い、2回分まとめての支払い、いずれも可能です)

https://pwac-2010.peatix.com/ (閲覧パスワード: pwdreaming!2020)

- * 非公開イベントとしているため、パスワード入力が必要です。
- ▶ ファカルティ一覧は、下記よりご覧ください。各ファカルティの連絡先・得意分野などが掲載されています。

https://jpwc.or.jp/about/faculty/

2. 2020年10月5日(月)まで:入学申込み締切(入学申込は9月10日より可能です)
 ▽入学申込:当センターウェブサイト 【募集要項】ページ https://jpwc.or.jp/requirements/
 「プロセスワーク実践コース⇒Web 入学申込」より必要事項を記入のうえ送信してください。

3. 2020年10月12日(月)15時までに着金のこと: 入学時納入金振込期日と入学確定

入学手続き案内および納入金支払通知書が届きましたら、上記期日までにお振込みください。 (*分割お振込みの場合は初回納入期日となります)

◎お振込みが確認できました時点で「入学確定」となります。入学確定後、入学案内一式を郵送にてご自宅 宛てにお届けいたします。

入学申込

手続きの流れ



入学申込

▽コース費用の支払方法:銀行振込(一括または4回までの分割支払が可能です)

*クレジットカードでのお支払いはお受けしておりません。

▽期日

一括または分割第1回目:2020年10月12日

(分割支払の場合)

第2回目:2021年1月31日/第3回目:2021年4月30日/第4回目:2021年7月31日

*各回の振込金額は、回数均等割額に事務手数料として1,000円/回を加算した金額です。

*最終期日は2回分割の場合は上記第2回目、同様に3回分割は第3回目、4回分割は第4回目とな

ります。

手続きの流れ

(続き)



【夢のセッションに関する補足】

●夢のセッションの目的

「プロセスワークを学ぶことが自分の道であること」について、一次プロセス・二次プロセスともに、ファカルティと確認していきます。

●夢のセッションで扱われる代表的なトピック

- ・プロセスワークの学びを深めることと学びのスタイルについて
- ・実践コースでの学びにおけるタイミングと時間的・経済的リソースについて
- ・コーチ、セラピスト、ファシリテーターなどとして対人援助に携わることについてこ

● その他留意事項

*夢のセッションで実践コース入学へのドリーミングを確認できた場合には、**ご自身でセッションを行っ たファカルティに対し、推薦状の送付を依頼していただくことが必要**です(推薦状の送付依頼はセッション実施後、1週間以内に行ってください)。

*実践コースの申込みのためには、JPWC ファカルティ 2 名からの推薦状が必要です。

*JPWC ファカルティ 2 名と夢のセッションを行い、もしどちらか一方のセッションにおいて「実践コース入学へのドリーミングが確認できない」との結論に至った場合、ご自身が希望すれば、別の(3 人目の)ファカルティと夢のセッションを行うことができます。

(2人のファカルティとの夢のセッションにおいて、「実践コースへのドリーミングが確認できない」との結論に至った場合、以降の 2020 年度実践コース入学プロセスを進めることはできません)

» (3 人目のファカルティと夢のセッションを行う場合は、セッション前日までに下記より追加チケットを購入してください。

https://pwac-2010.peatix.com/ (閲覧パスワード: pwdreaming!2020)

* 非公開イベントとしているため、パスワード入力が必要です。

【コース内容(修了要件)に関する補足:クライアントワーク(ワークを提供する側)の体験に関して】

▶ 実践コースでは、基礎コースでの学びからさらにより深く&広く、プロセスワークの学びを進めます。 その一環として、実際に「プロセスワークを提供する体験」をしていただくためのカリキュラムを組 んでいます。具体的には、①事例検討セミナー、②ライブ・スーパービジョン、③修了論文が該当し ます。



- ▶ 事例検討セミナーでは、ご自身でクライアントを持ち、スーパービジョン(スーパーバイザーのファカルティから自分が行った事例の見立てやワークについてフィードバックや助言を得ること)を受けながらワークの提供/ケース(実際の事例)を進める体験をしていただきます。なお、事例検討セミナーの進め方の詳細は、入学後にご案内します。
- ▶ 事例検討セミナーで扱うことのできるケースの領域は、心理臨床だけに限りません。ビジネス(組織開発、チームビルディング、メンタリング等)、ソーシャルアクティビティ、公共セクター、地域コミュニティ等における、コーチ、コンサルタント、ファシリテーター等、広義での対人支援の事例を扱うことが可能です。
- クライアントワーク(ワークを提供する側になること)の開始にあたっては、その時期や進め方、対象とするクライアントなどについて、アドバイザー(※)とのミーティングで確認を得てください。
 ※入学後、ご自身の学びの伴走者となるアドバイザーを JPWC ファカルティよりひとり選んでいただきます。
- 必須セミナーの受講は最短1年間で完了可能ですが、専門職として既にクライアントワークを行っている方以外は、クライアントワーク開始のための準備が必要なことが殆どです。その場合には修了までの期間には2~3年を要することをご承知おきください。

以上

お問い合せ

一般社団法人日本プロセスワークセンター/フィールドサポート部門

E-mail: entry@jpwc.or.jp